

無敵の空手！ チョップ先生（1956）

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1956/04/04

【解説】

今日出海のユーモア小説『チョップ先生』をもとに「白井権八」の舟橋和郎と「快剣士笑いの面」の結束信二が脚本を書き「母の曲」の小石栄一が監督した青春映画。撮影は「警視庁物語 魔の最終列車」の星島一郎、音楽は「母ふたり」の飯田三郎が担当した。「拳銃対拳銃」の岡田英次が明るく正義感の強い空手の達人、人呼んでチョップ先生を演じている。

大学レスリング部の部長を務める木原淳平は「チョップ先生」というあだ名を持つ人気者だ。練習中に怪我をした部員の有沢安治を見舞った帰り、安治の母の妹である朝子と出会った淳平は、二人で喫茶店に入り恋人同士と間違われてしまう。淳平に想いを寄せる朝子は、右翼の大物である大石の秘書を務める横山との縁談を断り淳平に告白するのだが、女が苦手な淳平はそんな彼女の想いを受け入れることができない。ダム工事をめぐる不正事件を追う弁護士の兄から、現場である紀ノ川へ行ってほしいと頼まれた淳平は、そこで安治の父である有沢代議士と大石が私利私欲のためダム工事を進めていることを知る。

【クレジット】

監督 小石栄一

企画 光川仁朗

原作 今日出海

脚本 舟橋和郎

結束信二

撮影 星島一郎

美術 中村修一郎

音楽 飯田三郎

出演 岡田英次 Eiji Okada

南原伸二

高倉健

堀雄二

田代百合子